デジタルトリプレット実践研究会　公開シンポジウム

# 暗黙知のデータ価値化を切り拓くデジタルトリプレット
# ーデジタルツインからデジタルトリプレットへ進化する日本型ものづくりー

**参加申込：https://forms.gle/GxPBU9nrriZuqZmJ7**
**申込〆切4月6日（月）**

**■日時：2026年4月14日（火）13：00～17：00（予定）**
**（受付開始12:30）**
**■場所：東京大学本郷、工学部5号館4階441多目的スペース**
**■開催形式：現地講演会＋Zoom**
**■参加費：シンポジウム無料、交流会2,000円**

## ＜開催趣旨＞

世界的なDXの展開、デジタル化技術や生成AI技術の発展が進む中、日本型ものづくりの強みと言われているノウハウ・暗黙知をデータ価値化するアプローチして、東京大学人工物工学研究センター（RACE）では、「デジタルトリプレット（D3）」を提唱してきました。2022年度より、「D3実践研究会」を発足させ、多くの企業研究開発者にも参加をいただいて、活発な議論をおこなってきました。本シンポジウムは、「デジタルトリプレット」の考え方、D3を記述するProcess Modeling Language（PD3）手法、および、D3の実践事例について紹介し、普及促進に向けた課題について議論を行います。

## ＜プログラム＞

1．開催挨拶（東京大学人工物工学研究センター長）
2．進化するデジタルトリプレット（東京大学人工物工学研究センター教授　梅田靖氏）
3．デジタルトリプレットの展開　（東京大学人工物工学研究センター特任教授　近藤伸亮氏）
4．D3による知識駆動開発プロセスの構築
　（荏原製作所　建築・産業カンパニー開発統括部海外事業開発部　渡邉啓悦氏）
5．知識を更新し続ける進化指向型の設備予備保全システム（仮）
　（ダイキン工業　生産技術センター　主任技師　浜靖典氏）
6．PD3ナレッジを基盤としたエンジニアリング支援クラウド『Collective Wisdom』
　（レクサーリサーチ　代表取締役CEO　中村昌弘氏）
7．パネルディスカッション
8．クロージング（東京大学人工物工学研究センター教授　梅田靖氏）

**＜交流会＞**　17:30～19:30@工学部2号館松本楼

【研究会会員所属機関（順不同）】
（株）荏原製作所、 鴻池運輸（株）、トヨタ自動車（株）、ダイキン工業（株）、（株）日立製作所、住友電工（株）、（株）安川電機、 オムロン（株）、（株）オーツーパートナーズ、（株）レクサーリサーチ、 アビームコンサルティング（株）、ウイングアーク１st（株）、（株）富士テクニカルリサーチ
産業技術研究所、国立情報学研究所、東京大学人工物工学研究センター

【主催】 東京大学工学系研究科人工物工学研究センター　デジタルトリプレット研究会　https://race.t.u-tokyo.ac.jp/
【お問い合わせ】 デジタルトリプレット研究会事務局
櫛引圭子：kushibiki@race.t.u-tokyo.ac.jp 、神田真司：kanda@race.t.u-tokyo.ac.jp